

カミノトピックス



12月の行事・クリスマス

節目の時のお化粧直しと未来につながるコンテスト

千歳市泉沢にある日本航空専門学校様で、外壁の塗装作業が行われています。開校当時は白を貴重とした外壁も長年の風雪により傷みが目立つようになり、来年には開校20周年を迎えることもあり、ヨーロッパ調の色彩を取り入れたグレイをベースに白と赤のアクセントを付けたデザインになります。

生徒数500人以上が学ぶ校舎、体育館、食堂、向陽寮などを塗装する費用は外注した場合はなんと数千万円。そこで、幅広い技術と経験を持つ先生方の力をかりて行くと、少し時間はかかりますが、大きくコストを抑えることができる予定です。塗装作業は、雪の降るこの寒い期間はお休みし、開校20周年を迎える6月までには完成するそうです。人の世でも“20”はひとつの節目の時。外壁デザインが変わっても、巣立つ学生を見守っていくのでしょね。

訪問した際に、学生が11月19日に市民文化センターで開催される「科学の祭典」の中で行われる「つまようじブリッジコンテスト」に参加すると伺い見学してきました。

「つまようじ」と「木工用ボンド」を使って500mmのスパンに架ける橋を作り、また橋の自重は100g以内、橋の中央部に荷重をかけ、10秒間耐えたらクリアーというルールのもと、壊れるまでの過重を競うコンテストです。学校の予選会では32チームで競い、うち14チームがコンテストに参加していました。今年の優勝チームはなんと250kgの重量に耐えました。見学していて10秒の長さ、壊れるまでのスリルとはかなさを体感しました。

なぜ、このコンテストが航空専門学校と関係あるのか疑問に感じたのですが、作成するにあたりチームでの議論による団結力や、構造力学や橋梁工学を学び、これが航空機の構造や宇宙ステーションの構造技術に生かされるものであると伺い、身近な材料で簡単なことですが、大きな未来を学んでいることに驚きと夢を感じました。“頑張れ！”

(談：E7・岡田)



良いサービス提供は「トレーニング」から

理想科学工業の印刷機の保守メンテナンス技術を取得し、日々色々な業種のお客様で使用されている機械の修理に訪問させていただいております、営業の高島です。

当社も少し前の印刷機を使用していますが、先日研修を終えてトレーニングを兼ねて点検にあたり、表面はもとより内部がとても汚れていることにびっくり。クリーニングしていくと少しずつキレイになっていき、気持ちがよくなり愛着がわき「よしよし、がんばれよ。」と声をかけてしまいます。場所によって汚れの質が違い、また清掃方法・道具も違ってきます。研修で学習したことの再確認。修理技術の向上はもちろんですが、お客様に満足して使っていただくためには、まずは清掃技術も身につけなければと思いました。

何にでも「キレイ」ということ素敵なことで、機械もキレイにすると「私、がんばる〜！」と一所懸命働いてくれると思います。

原稿を見た当社の女子社員が、「これって人にも当てはまることだよねえ〜。「キレイ」ってちょっと言ってみ。」と言われストレートに言うと、「まだまだだなあ。」とダメだし。「お互い、内から外からと磨く必要があるか・・・」となりました。今期は「向上する！」でがんばります！

(談：STO・高島)



学生の時より勉強しました。
必死でした・・・

やっと「快適空間」になりました。

おかげさまで本社家屋も30歳を迎えております。最近はお肌の曲がり方と同じで少々シワやシミが気になり始めておりました。今回、トイレを改装しました。今までよりとても広くなり、壁も白で統一。座るとほんのり暖かく、「音姫」というアイドルも出現、ノータッチ排水。最新の空間です。行く回数が増えました。

室内工事のため、施工に当られた方々の気遣いや気配りに感謝。日々変わりゆく姿に一喜一憂し、大きな喜びとなりました。「誰かの喜び顔が見たい。」との思いが、完成された空間を見て感じました。

改装工事の間、強く実感したのが「トイレは絶対不可欠」であるということでした。

お世話にならない人はいないし、人体が必要としなくなった物を処理する場所ですが、

ないととても困る場所。最近快適な空間になるような工夫がいくつもあり、

擬音装置「音姫」や排水機能の向上による節水など、大変な仕事をしているにもかかわらず

「快適な空間の演出」に感服です。

私も「お客様の喜び」の為、なくてはならないパートナーを目指します。



最新の装置付で快適です。

(談：JR・佐藤(玲子))



お電話お待ちして
おりま〜す!

用途に合わせて狭くも広くも

ファイルが日本に輸入されたのは明治の後半、レターファイルでした。その後、これを見本に国産化が進められました。ファイルの需要が加速していったのは、複写機やコンピューターの登場によってだと言われています。国内初のパイプ式ファイルが発売されたのは、今から50年前。パイプ式ファイルも、両開き式になったり、エコタイプになったりと進化してきました。

いつも迷われるのは、閉じたい書類が何cm幅に収納できるか迷うところ。

今回、ココヨより背幅の伸縮するチューブファイルが登場しました。

使い始めは5cm幅ですが、8cmに変えることができます。書類が増えていくタイプにはぴったり。



ココヨ
ガバットチューブファイル
フーGT680B・C

紙のサイズですが、10年前よりA4サイズが主流となってきましたが、A版サイズは、ドイツで使われていたサイズで、1929年に世界規格となりました。

B版サイズは日本独自の日本規格。これは、和紙(半紙)の流れからきているようです。

見て聞いて...

11月24日(金)・25日(土)の両日、千歳アルカディア・プラザにて「カミノ 2006 Autumnフェア」を開催しました。

シャープ・AQUOSもフルハイビジョンに対応した高画質になり、新たなサイズも登場。電子掲示板システムの「イーサイネージ」。カシオの世界最薄のプロジェクター「ユアプレゼンター」などを体感いただきました。Lenovo(旧日本IBM)のセキュリティセミナーでは、社内から情報漏えい対策としての提案があり、パソコンが得意としない人にも無理なく操作のできる内容についてお話をいただきました。また、パソコンだけではなく、人的セキュリティの「ドアスコープ」にも多くの関心をいただきました。ご質問、お問い合わせ等ありましたら、お声がけください。



Kapass店では、定期的にパソコンのアプリケーションの初級講習会を開催します。(無料)

来年1月には「PowerPoint 初級講習」を開催する予定であります。日程・内容等決まり次第、営業よりご案内申し上げます。(談：STO・小泉)

個人でお使いのパソコンで、そろそろリカバリーしたいけど、時間がなくてとお困りの方。

ご相談に下さい。代行いたします。(有料)

2006年 11月30日 VOL. 17

発行元：(株)カミノ

TEL：0123-23-4255 / FAX：0123-24-1381

e-mail：kamino@rose.ocn.ne.jp